e-Smile English Camp

CTP絵本の取り組み方

～ たくさん聴いて、読んで、英語を楽しもう！ ～

対象
小学1年生～3年生

1 教室での取り組み

教室では、4冊の絵本を8回のレッスンで学習します。

- **前半4回** ：各絵本の内容理解に取り組みます。
- **後半4回** ：**ゴールチェック（音読発表）**を行います。

みんなが自信を持って発表できるように、一緒に練習していきます。



2 まずはたくさん聴きましょう

1日1回、CDを最初から最後まで流して、英語の音にたくさんふれましょう。
毎日聴くことで、自然と耳が英語に慣れていきます。

朝の支度中・家でのリラックスタイム・
車の中・お風呂の中など、BGMとして流すのがおすすめです。



3 絵を見ながら、英語の意味を理解しましょう

お子さんと一緒に絵本を開き、英語と絵を結びつけながら内容を理解します。
例えば、文の中に car とあったら、挿絵の車を指さしながら
「car」と言ってみましょう。
このように、絵に描かれているものと英語の単語を結びつけることで、
単語単位での意味理解を促すことができます。
絵本全体の内容については、日本語で会話しても構いません。

「この子は何をしているのかな？」「どうしてこんな顔をしているのかな？」
「次はどうなると思う？」など、親子で話しながら、物語を楽しみましょう。



4 一緒に声に出して読んでみましょう

繰り返し聴いているうちに、覚えてしまうフレーズが出てきます。
保護者の方も一緒に、聞こえた通りに声に出して楽しんでください。
発音が完璧でなくても大丈夫です。
大切なのは、親子で英語を楽しむことです。



5 4つのトラックを活用しましょう

CDには4つのトラックが収録されています。
慣れてくると、1番目のトラックで歌うことばかりに
なりがちですが、大切なのは、しっかり英語を聞くことです。
1番目だけでなく、2～4番のトラックも活用しましょう。
特に、お子さんの発音があやふやなときは、
2番目・3番目のトラックをよく聞き、
英語の音をもう一度しっかり確かめてください。



6 フォニックスを意識して読んでみよう

フォニックスで習ったルールを意識しながら、
文字を読んでみるという意識を持ちましょう。
例えば、a の音、e の音、「ai」「ee」「th」など、
絵本の中からフォニックスのルールを見つける
「フォニックスのルールハント」をするのもよいですね。



7 完璧を求めすぎないでください

最初から正しく言えないこともあります。
幼児期～低学年は、細かいところよりも、
まずは7～8割くらい言えれば十分です。
できていないところを指摘しすぎると、英語が嫌いに
なってしまうことがあります。温かく見守りましょう。



たくさん聴いて、たくさん楽しんで、英語が好きになろう！

不安なことや分からないことがあれば、
いつでもご相談ください。